

平成27年度事業報告書

特定非営利活動法人 千里・住まいの学校

I 事業期間

平成27年4月1日～平成28年3月31日

II 事業の成果

千里・住まいの学校が「住まいに関する調査研究や相談、研修、住まいづくりに関するコーディネートなどを進め、もって千里ニュータウンの持続可能なまちづくりに寄与すること」を目的として、2006年12月に発足してから10年近くが経過した。集合住宅の建替えに伴う若年世代の転入などによって人口は増加に転じ、持続可能なまちへの兆しが見えている。その一方で、高齢世帯等における住み続けと住み替えに関する不安は増している。戸建住宅地では、高齢化や高地価などを背景に、管理されない住宅や空家の増大、若い人が住めない高級住宅地化、周辺への配慮に欠ける街並みの形成などが見られる。このような中で、千里・住まいの学校は、持続可能なまちづくりに向けて、住まいの相談、戸建住宅地の作法集に向けたパネル展の企画運営協力などを行った。

III 事業の実施状況

(1) 住まいの相談 (定款第5条②)

- ・豊中市千里文化センター（コラボ）における「住まいのなんでも相談」（無料）に千里・住まいの学校の会員4人が参加し、住み続け（リフォーム、建替え、売却、近隣トラブルなど）、住み替え（高齢者施設・住宅の紹介、改修など）、集合住宅の建替えなどに関する住民の相談に応じた。合計12回の相談に訪れた人は合計20人（平均1.7人/回）であった。
- ・住まいに関する幅広い市民のニーズに応えられるように、平成26年度にまとめた冊子「住まいの相談Q&A集」をコラボカフェ横に配架した。



(1) 収入 0円、 支出 16,200円

(2) パネル展の企画運営協力 (定款第5条①③)

- ・緑豊かな住環境を守りながら、若い人も住みやすい持続可能な住宅地づくり、そのための作法集の作成に向けて、千里ニュータウンの戸建住宅地を歩いて発見した魅力や住む人の工夫を約50枚のパネルで紹介した「アイデアいっぱい！千里の戸建て」展の企画運営に千里ニュータウンに関する情報・写真の提供などの面で協力した。
 - ・パネル展の成果を「(仮称) 戸建住宅地のまちづくり作法集」としてまとめる予定である。
- ※企画運営に必要な費用は情報館ファンクラブで調達した。

アイデアいっぱい！千里の戸建て
千里ニュータウン情報館パネル展

志願や門に花を添えて愛想よく情熱の「見せ場」を意図する・本館を利に提供する
個人入居を伴って「住み暮らし」をしてみたい・利点を長く持つて将来への収益を減らす
集約的計画でも高層ビルやマンション・高層ビルに「住み暮らし」をみる・材料にこだわ
り住居を本館側に「インバージョン」する・管理の少ない「地」にする・「住居」に工夫する
② 断壁を減らしてコンパクトタイプ・果敢に宅地を手に入れた「地」でベストをきる。

2015年10月11日(日) 11:29(11) 9:00~17:30
千里ニュータウン情報館(豊中市千里下町) (入場無料)
主催：千里ニュータウン情報館
運営：情報館ファンクラブ 特定非営利活動法人 千里・住まいの学校
TEL：06-6155-3031 FAX：06-6155-3034

〒590-0101 豊中市千里下町1-1-1 千里ニュータウン情報館
2015年11月21日(土) 14:00~18:00
会場：千里文化センター

《千里ニュータウン情報館 2015 年秋季展》

日時：10月11日（日）～11月29日（日）

会場：吹田市立千里ニュータウン情報館

主催：千里ニュータウン情報館

企画運営協力：情報館ファンクラブ、千里・住まいの学校

※アフタヌーントーク「おしゃれに楽しむ千里の戸建ライフ」

と き：11月21日（土） ところ：吹田市立千里ニュータウン情報館

《豊中市千里文化センター（コラボ）巡回展》

日時：3月12日（土）～3月22日（火）

会場：豊中市千里文化センター（コラボ）

主催：吹田市・豊中市千里ニュータウン連絡会議

企画運営協力：情報館ファンクラブ、千里・住まいの学校



千里ニュータウン情報館



アフタヌーントーク



千里文化センター（コラボ）

(1) 収入 0円、 支出 0円

(3) その他事業（定款第5条①④⑤）

《他団体との交流》

- ・情報提供、協働、共同研究などを通じて、千里市民フォーラム、コラボ（豊中市千里文化センター）市民実行委員会、ラコルタ（吹田市市民公益活動支援センター）、吹田市立千里ニュータウン情報館、大学（大阪大学、関西大学）など、千里及び他地域との団体との交流・協働を進めた。

《広報・PR活動》

- ・ブログ（千里・住まいの学校）などを通じて、住まいの学校の活動や成果の紹介などを行った。

(3) 収入 0円、 支出 0円

IV 社員総会の開催状況

- ・平成27年5月31日（日）、千里・住まいの学校事務所において社員総会を開催し、平成26年度の事業報告書（案）、収支計算書（案）、平成27年度の事業計画書（案）、収支予算書（案）、理事及び監事の選任（案）について審議し、承認可決された。出席者は、会員17名のうち12名（委任状6）であった。

V 理事会の開催状況

- ・平成27年5月31日（日）、千里・住まいの学校事務所において理事会を開催し、代表理事に寺脇和雄を選定した。出席者は理事7名のうち6名（委任状1）であった。

平成28年度事業計画書

特定非営利活動法人 千里・住まいの学校

千里ニュータウンが、より安心して住み続けられる、魅力的な街になるよう、次の事業に取り組む。

※ は重点的に取り組む事業

(1) 住まいの相談

- 千里文化センター（コラボ）と当NPOとの共催による「住まいの相談」を開催する。
- 多様な相談に答えられるよう、相談員の拡充、関連する情報の収集整理を進める。
- ニュータウンで行われている類似の「住まいの相談」との差異化を図る。
- 「住まいの相談Q&A集」の続編（テーマ別など）を検討する。

(2) 千里ニュータウンに固有な戸建住宅の問題に取り組む

- 千里ニュータウンの戸建住宅地に固有な問題（高齢化、高額化、若年層の居住困難化、コミュニティの持続性問題など）の解決に取り組む。
- 特定の地区をモデル的に選び、住民との交流やヒアリング、総合的な住まいの相談（住宅、外部デザイン、景観、近隣関係）などを通じて、戸建住宅地区の問題を共有するとともに、解決に向けた取り組みを支援する。
- より魅力ある住環境づくりに向けて、住宅地の木質化（建物・外構への木の導入、木・花や風による環境づくりなど）の研究と具体化を進める。

(3) その他事業

<千里ニュータウンの案内・解説>

- 大学、自治体等からの訪問者に対して、千里ニュータウンの案内や解説を行う。

<大学、団体等との協働・交流>

- 情報交換、共同研究などを通じて、大学・研究機関、NPO、千里市民フォーラム、コラボ、ラコルタ、千里ニュータウン情報館、他地域の団体等との交流・協働を進める。

<受託研究>

- 行政、住民等からの要請により、ニュータウンの再生やコミュニティ活性化などに関する調査研究、展示企画・運営の支援などをめざす。

<広報・PR活動>

- 千里・住まいの学校の共感者・参加者の拡大をめざして、ホームページの再構築、パンフレット作成などを進める。
- 千里ニュータウン情報館で行った「戸建住宅展」の成果を「(仮称)戸建住宅地のまちづくり作法集」としてまとめる。

<運営>

- 活動の活発化をめざして、若手を中心にした会員の拡大をめざす。
- スケジュール管理、会員の参加と分担、実施後の評価などを通じて、事業の推進と成果達成をめざす。外部の評価や意見などを受け入れ、計画や事業実施に活かす。

平成 28 年度役員名簿

特定非営利活動法人千里・住まいの学校

役職	ふりがな 氏 名	報酬の有無
理事	あかい すなお 赤井 直	なし
理事	おくい たけし 奥居 武	なし
理事	おくだ しょうじ 奥田 尚爾	なし
理事	すぎたつ ちえ 杉立 知恵	なし
理事	てらわき かずお 寺脇 和雄	なし
理事	もとむら ひでお 本村 秀雄	なし
理事	やまもと しげる 山本 茂	あり

監事	かふく ともゆき 加福 共之	なし
----	-------------------	----

※平成28年度は役員改選の年度でない。